

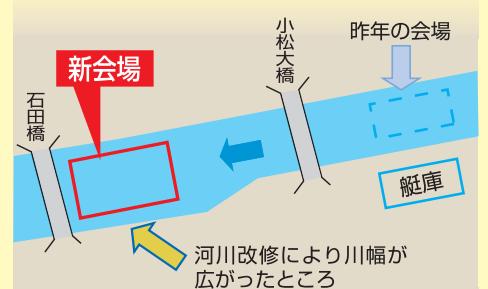
かけはしがわ

発行：国土交通省金沢河川国道事務所

小松市民レガッタ大会が新会場で開催！



8月7日に河川改修によって川幅が広がった泉・丸の内地区でレガッタ大会が開催されました。今年度は、昨年度より16艇多い66艇が出艇しました。



川幅が広くなり、最大で4艇のレースが可能になりました。スムーズな運営が可能になりました。

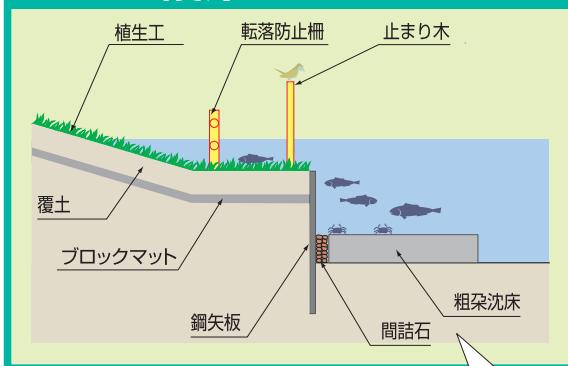


階段護岸が観覧席に早変わり！

河川改修によって整備された低水護岸を階段の形にしてレースの観覧席としても利用可能になりました。



水面から下にはこんな護岸がかくれている！



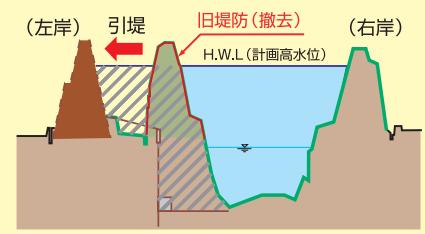
水中の生物にも配慮しています。



雑木林から伐採した木の枝や石を用いた昔ながらの治水工法を採用し、色々な生物が息できる空間をつくりています。

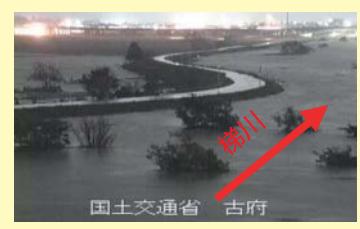
なぜ川が広くなったの？

梯川は川幅がせまく、大雨による洪水を海まで流すことができません。そこで、川幅を広くして河底を掘削することで洪水がきても安全な河川につくりかえているのです。



まだまだ川幅が狭いところがたくさんあります。

梯川の堤防が完成している箇所は全体の約30%にしかすぎません。今後も洪水がきても安全な川づくりを進めています。





かけはしがわに関するアンケートにご協力ありがとうございました！

8月7日に行われたレガッタ大会で「かけはしがわに関するアンケート」を行い、173名のみなさんから回答をいただきました。みなさんからの意見を参考にさせていただき今後も事業を進めていきたいと思います。



第4回 梯川ゴミ拾いが開催

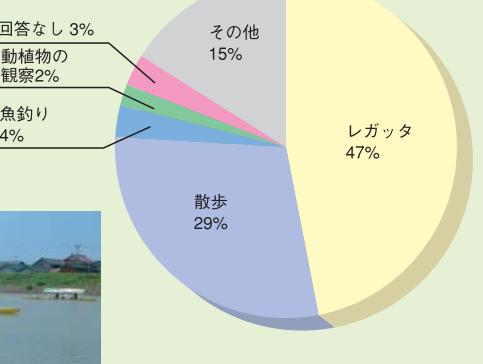


9月10日に梯川協議会主催による「梯川ゴミ拾い」が開催され、中海大橋から前川排水機場までの約10kmの間に捨てられているゴミを市民のみなさんのボランティアにより拾っていただきました。



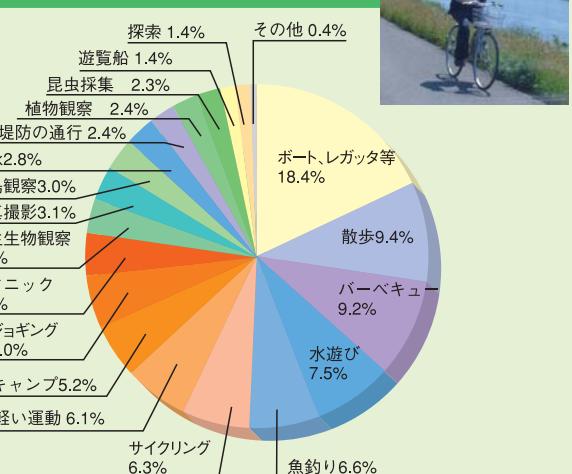
アンケート実施

梯川をどのように利用していますか？



梯川は、レガッタや散歩に多く利用されることがアンケート結果よりわかりました。河川改修では、レガッタの利用や散策に配慮した整備を行っており、多くの方に利用していただいている。

梯川をどのように利用したいですか？



梯川の利用について、レガッタや散歩のほか、魚釣り、水遊び、キャンプ、サイクリングなどに利用したいという意見がありました。河川改修により広くなった川は、みなさんが自由に利用できるレクリエーションの場にもなります。

その他にもこのような意見を頂きました。

- 水辺がきれいになりよかったです。(3人)
- 子供から大人まで楽しめるようになりました。(3人)
- これからも梯川を利用したい。(2人)
- レガッタ会場が広くなり大変良いですね。
- 川幅を広くしてほしい。(2人)
- 早く改修工事を進めて欲しい。(2人)
- 大雨時の河川管理・維持をしっかりして欲しい。
- もっと緑を増やして欲しい。
- 芝生の手入れをして欲しい。(12人)



ゴミ拾いに参加された団体のみなさんありがとうございました！

●明日の小松をデザインする会 (環境部会)	●大川町第一町内会	●若杉建設運輸(株)
●東建設(株)	●大川まちづくり協議会	●こまつファッショントウン推進協議会
●五座建設(株)	●殿町2丁目町内会	●ものづくり委員会
●安宅地区連合婦人会	●小松市ボート協会	●佐々木町内会
●こまつファッショントウン推進協議会 まちづくり委員会	●小松高等学校ボート部	●光陽町老人会(さわぶれ)
●石川建設(株)	●稚松校下公民館	●沖町藤本
●(株)吉光組	●いずみ会	●(株)廣川組
●梅田町内会	●上小松町内会	●軽海建設(株)
●梯町内会	●小松市立丸内中学校B	●八里台町内会
●JA小松市白江支店	●(株)丸西組	●河田谷内町内会
●(特活)こまつNPOセンター	●白江町内会	●埴田町内会
●小松市立丸内中学校A	●石川舗道(株)	●小松市立国府小学校児童・PTA
●(株)江口組	●小松市立能美小学校PTA	●本建設工業(株)
●堀川建設(株)	●小松市立第一小学校	●小松市経済部商工振興課
●園町内会	●NPO円満の会	●鶴川印刷(株)
	●ウェルネスふらま	●(社)北陸建設弘済会
	●小松市役所	●遊泉寺町内会

かけはし川の季節模様

夏から秋に季節はうつり、梯川も秋特有の景色を見ることができます。秋は彼岸花。そして春は、桜・ハマダイコン・菜の花を鑑賞することができます。また、季節によって野鳥の種類が変わったり、渡り鳥が飛来したりと自然はいつも変化しています。そこで、ウォーキングスケールを利用し、ウォーキングを楽しんでいただくために「梯川堤防ウォーキングモデルコース」を設定しました。何か、新しい発見があるかも…梯川ウォーキングで、思いっきり自然を感じて下さい。



1 しおかぜ体感コース

河口付近では、多くの釣り人に出会えます。大きな魚を釣り上げている人を見かけるかもしれません。満潮の時には、川が下流から上流に向かって流れているように見える不思議な現象も見ることができます。また前川では、多くの野鳥が羽を休めており、バードウォッチングにも適したコースです。



2 まちなみ散策コース

梯川大橋左岸公園には、かつては「太鼓橋」の愛称で親しまれていた旧「梯大橋」のモニュメントがあります。小松大橋右岸には、国指定の重要文化財「小松天満宮」もあり、歴史・文化を感じることができます。また、梯川橋梁(JR)下流では、高校生が元気にレガッタの練習をする風景を見ることができます。

3 自然満喫コース

「飛ぶ宝石」と形容される美しい鳥「カワセミ」や、多くの野鳥を見ることができます。また、河原遊びや泳いでいる魚などを観察することができます。

カワセミに出会える水辺空間



梯川の水はきれいな水と判定されました。

8月1日に中海小学校の児童のみなさんの協力により、鴨浦橋で水生生物調査を行いました。児童のみなさんによって捕獲された水生生物の中から水質判定のための指標生物を分類し、捕獲数を確認したところ、梯川の上流部の水は「きれいな水(水質指標Ⅰ)」と判定されました。



捕獲された水生生物

マダラカゲロウの仲間	11
アオヒゲナガトビゲラ	10
ユスリカの仲間	10
シマトビゲラ	6
コカゲロウの仲間	6
ヤマトビゲラの仲間	4
カワゲラの仲間	3
ウズムシの仲間	3
ニンギョウトビゲラ	2
オオカクツリトビゲラ	2
ガムシの仲間	2
ミズメイガの仲間	1
ミズダニの仲間	1

指標生物



カワゲラ



ウズムシ



水質階級と指標生物

	きれいな水〈水質階級Ⅰ〉	少しきたない水〈水質階級Ⅱ〉	きたない水〈水質階級Ⅲ〉	たいへんきたない水〈水質階級Ⅳ〉
特徴	水は透明で、川底まで見え、川底には石がたくさんあります。	周りには田んぼがあるて、水がやや濁っているところです。	排水路が川につながっていたり、周りには多くの人家が見られたりするところです。川底は泥っぽくなっています。	周りには工場も多く、人がたくさん住んでいるようなところです。川岸が壁のようなコンクリートや鉄でつくられたりします。
指標生物	カワゲラ・ヒラタケゲロウ・ナガレトビゲラ・ヤマトビケラ・ヘビトンボ・ブユ・アミカ・サワガニ・ウズムシ	コガタシマトビゲラ・ヒラタドロムシ・ゲンジボタル・コオニヤンマ・スジエビ・カワニナ	ミズカマキリ・タイコウチ・ミズムシ・タニシ・ヒル	セスジユスリカ・チョウバエ・アメリカザリガニ・サカマキガイ・エラミミズ

お問い合わせ先

国土交通省金沢河川国道事務所調査第一課 TEL076-264-8800

小松出張所 TEL0761-23-4000

ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

広報「かけはしがわ」は、ホームページでもご覧になれます。

国土交通省 北陸地方整備局



本誌は古紙100%の再生紙を使用しています
さきゅうにやさしい
古紙の利用・100%

R100
回収古紙配合率100%再生紙を使用しています

環境にやさしい植物性大豆油インキを使用しています

